

宮崎県水防計画の変更案について (令和5年度の主な変更点)



**令和5年5月29日
宮崎県県土整備部河川課**

1 日之影橋水位観測所における基準水位の見直し

(👉資料1 P.160等)

■ 基準水位とは：洪水時の住民の避難開始や水防活動の目安となる水位

危険度
レベル

5

氾濫危険水位

浸水被害の恐れがあり、市町村長が避難指示を発令する目安となる水位

- ▶ HWL（計画高水位）もしくは、避難に要するリードタイムから設定される水位のいずれか低い水位

4

避難判断水位

高齢者の避難開始や、避難所を開設する目安となる水位

- ▶ 避難準備等に要するリードタイムから設定

3

氾濫注意水位

水防団が水防活動を開始する目安となる水位

- ▶ 水防活動に要する時間を考慮した水位（河川の特長として、以下の考え方も参考とする）
- ① 平均低水位から計画高水位までの低い方から6割の水位
- ② 3年に1回程度生じる水位
- ③ 計画高水流量の5割程度の流量時に達する水位

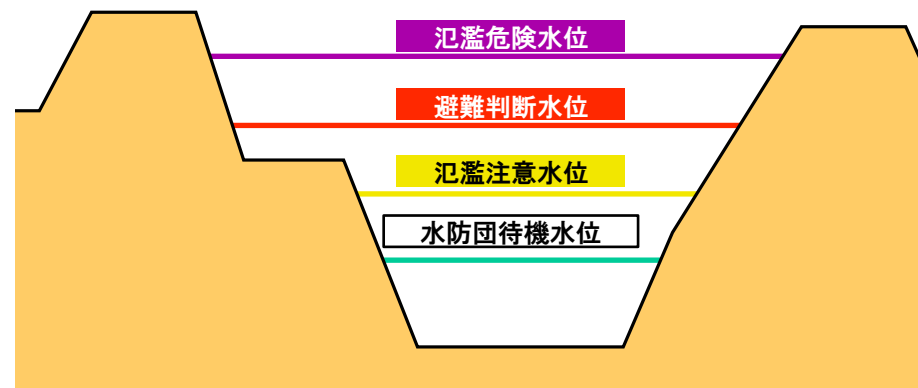
2

水防団待機水位

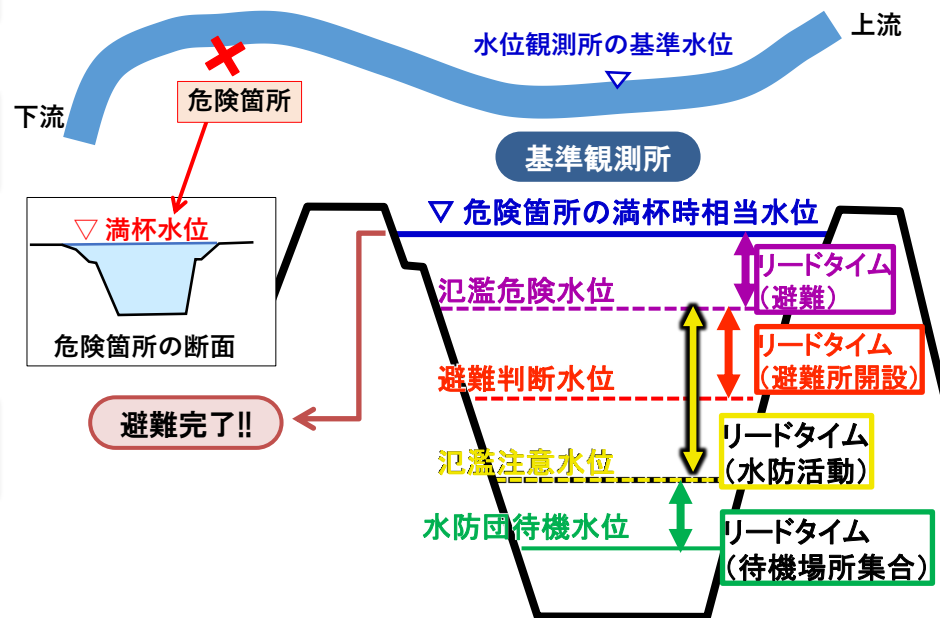
水防団が水防活動準備を開始する目安となる水位

- ▶ 水防活動準備に要する時間を考慮した水位（河川の特長として、以下の考え方も参考とする）
- ① 計画高水流量の2割程度の流量時に達する水位
- ② 年に1回程度生じる水位

1



河川断面のイメージ図



1 日之影橋水位観測所における基準水位の見直し (👉資料1 P.160等)

■五ヶ瀬川 日之影橋水位観測所（日之影町）

平成17年台風14号による甚大な浸水被害の発生を契機に、日之影町における**土地利用一体型水防災事業による堤防嵩上げ等の整備が完了**したことから、基準水位の見直しを行う。

1. 危険箇所の見直し

2. 日之影町へヒアリングを実施し、避難に要する時間等を見直し



基準水位	現行 [m]	変更 [m]	目安となる設定基準から決まる水位[m]			
			①	②	③	④
氾濫危険水位	5.8	5.8*	※5.9 (避難)			
避難判断水位	4.7	3.9	3.9 (避難準備)			
氾濫注意水位	3.1	3.6	4.4 (水防活動)	■5.9	■3.6	5.0
水防団待機水位	0.8	1.3	1.3 (水防活動準備)	●1.4	●3.6	

水位	項目	現行 [時間]	見直し [時間]
氾濫危険水位	避難指示：伝達・周知		15分
	避難に要する時間		30分
	リードタイム T1	60分	45分
避難判断水位	避難準備情報：伝達・周知		15分
	避難所開設等に要する時間		90分
	リードタイム T2	60分	105分
氾濫注意水位	情報伝達		15分
	水防活動時間		30分
	水防団移動時間		10分
	リードタイム T3	—	55分
水防団待機水位	情報伝達		15分
	水防団集合時間		30分
	活動準備時間		15分
	リードタイム T4	—	60分

- ① リードタイムを考慮した水位
- ② ■平均低水位から計画高水位までの低い方から6割の水位
 - 計画高水流量の2割程度の流量時に達する水位
- ③ ■3年に1回程度生じる水位
 - 年に1回程度生じる水位
- ④ 計画高水流量の5割程度の流量時に達する水位

1. 氾濫危険水位について

避難に要する時間が現行より短く危険側の設定となるため現行のまま

2. 避難判断水位について

避難準備等に要する時間が現行より長くなるため、見直しを実施
(60min→105min)

3. 氾濫注意水位について

河川の特性と水防活動の実情を踏まえ見直しを実施

4. 水防団待機水位について

河川の特性と水防活動の実情を踏まえ見直しを実施

1 日之影橋水位観測所における基準水位の見直し

(👉資料1 P.160等)

■ 過年度実績水位における基準水位別評価

【単位：回】

		氾濫危険水位		避難判断水位		氾濫注意水位		水防団待機水位	
		現行・見直し		現行	見直し	現行	見直し	現行	見直し
		5.8m		4.7m	3.9m	3.1m	3.6m	0.8m	1.3m
2000年	H12	0	0	0	0	0	0	2	2
2001年	H13	0	0	0	0	0	0	2	1
2002年	H14	0	0	0	0	0	0	4	4
2003年	H15	0	0	0	1	1	1	4	2
2004年	H16	1	2	2	3	2	2	7	5
2005年	H17	1	1	1	1	1	1	3	1
2006年	H18	0	0	0	1	0	0	7	3
2007年	H19	1	1	2	2	2	2	5	3
2008年	H20	0	0	0	0	0	0	4	3
2009年	H21	0	0	0	0	0	0	1	0
2010年	H22	0	0	0	0	0	0	2	0
2011年	H23	0	0	0	1	0	0	9	7
2012年	H24	0	0	0	1	0	0	9	5
2013年	H25	0	0	0	0	0	0	5	2
2014年	H26	0	0	0	0	0	0	5	5
2015年	H27	0	0	0	0	0	0	3	2
2016年	H28	0	0	0	1	1	1	4	4
2017年	H29	0	1	1	1	1	1	3	1
2018年	H30	0	0	1	2	1	1	6	4
2019年	H31・R1	0	0	0	0	0	0	4	1
2020年	R2	0	0	1	1	1	1	5	3
2021年	R3	0	0	0	0	0	0	2	1
2022年	R4	1	1	1	1	1	1	1	1
合計	23年間	4	6	9	16	11	11	97	60
頻度		5.8年 に1回	3.8年 に1回	2.6年 に1回	1.4年 に1回	2.1年 に1回	1年に 4.2回	1年に 2.6回	

1. 氾濫危険水位について

- ▶ 変更なし
- ▶ 頻度：6年に1回

2. 避難判断水位について

- ▶ 頻度：4年に1回→3年に1回
- ▶ 現行より低く設定することによる影響は小さい。

3. 氾濫注意水位について

- ▶ 頻度：1～2年に1回→2年に1回
- ▶ 現行より高い（危険側）設定となるが、リードタイムも十分に確保できている。

4. 水防団待機水位について

- ▶ 頻度：年5回程度→年3回程度
- ▶ 水防活動に要するリードタイムについても実情を踏まえたものとなっている。

取組の背景

- 水防法が改正（平成27年5月）され、高潮に係る浸水想定区域を示すこととなり、本県では日向灘沿岸において高潮浸水想定区域図を作成し、令和3年3月に公表している。
- 今回、国においてこれまでの検討実績、研究等による知見を踏まえ、作成手引きの改定がなされたことから、新しい手引きにもとづき区域図の見直しを行い、高潮浸水想定区域の指定・公表を行った。

【主な見直し点】

- ・想定する台風の移動速度を複数設定（前回の73km/hに加え、20、30、40km/hを追加検討）

高潮浸水想定区域図の概要

【検討条件】

- ・日本に接近した台風のうち、過去最大規模の台風を想定
中心気圧：900hPa（室戸台風級：昭和9年）
半径：75km（伊勢湾台風級：昭和34年）
- ・主要な河川については、高潮と同時に河川からの洪水を見込む

【公表内容】

- ・浸水想定区域：高潮による氾濫が発生した場合に浸水が想定される区域
- ・浸水した場合に想定される水深：各地点で水面が最も高い位置にきた時の地盤面から水面までの高さ（浸水深さを区分に応じランク別に表示）
- ・浸水継続時間：浸水深さが50cmになってから50cmを下回るまでの時間（浸水が継続する時間を区分に応じランク別に表示）

指定・公表日

- 令和5年5月25日に指定・告示、関係市町へ通知、県HPなどで公表

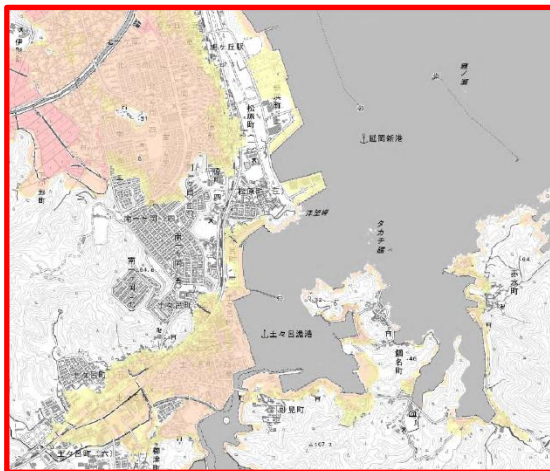
今後の取組

- 関係市町が取り組む高潮ハザードマップ作成について技術的支援を行う。
【関係市町】延岡市、門川町、日向市、都農町、川南町、高鍋町、新富町、宮崎市、日南市、串間市…計10市町

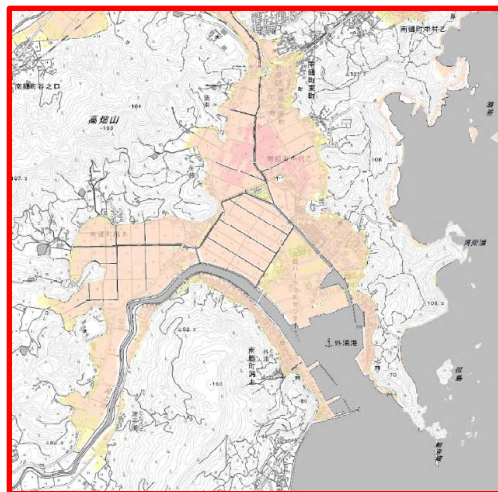
2 高潮浸水想定区域の指定

日向灘沿岸高潮浸水想定区域図

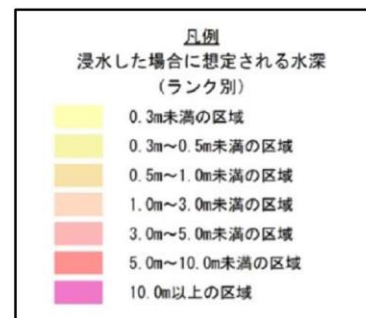
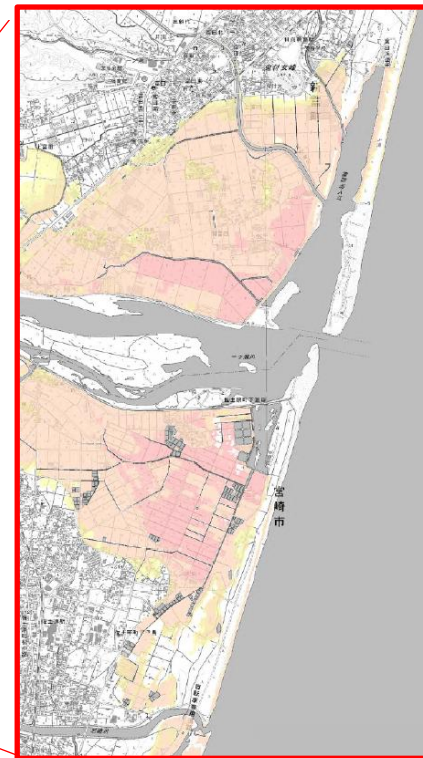
【漁港例：土々呂漁港付近】



【港湾例：外浦港付近】



【河川例：一ツ瀬川河口付近】



3 重要水防箇所の見直し

(資料1 P.99~142)

① 国管理河川

	重要水防箇所A	重要水防箇所B	要注意区間
R4	50	175	18
R5	54 (前年度比 4増)	180 (前年度比 5増)	10 (前年度比 8減)

※堤防詳細点検結果及び対策工完了(一定期間経過)等による増減

② 県管理河川

	重要水防箇所A	重要水防箇所B	要注意箇所
R4	273	197	107
R5	275 (前年度比 2増)	197 (前年度比 増減なし)	121 (前年度比 14増)

※令和4年台風第14号による浸水及び陸閘の設定等による増

③ 海岸

	要注意箇所
R4	62
R5	62 (前年度比 増減なし)


3 重要水防箇所の見直し


(資料1 P.99~142)


【 参 考 】 県管理河川における重要水防箇所の内訳

事務所名	重要水防箇所A		重要水防箇所B		要注意	
	R4	R5	R4	R5	R4	R5
宮 崎	14	14	20	20	14	14
日 南	24	24	40	40	43	43
串 間	5	5	8	8	1	1
都 城	13	13	8	8	4	4
小 林	5	5	3	3	1	1
高 岡	11	11	1	1	7	7
西 都	36	36	62	62	22	23
高 鍋	6	6	5	5	2	2
日 向	60	62	37	37	6	15
延 岡	77	77	2	2	4	8
西臼杵支庁	22	22	11	11	3	3
合 計	273	275	197	197	107	121

4 その他の主な見直し

- 別表1～3 水防備蓄資材一覧表等 ( 資料1 P.82～97)
 - ・備蓄状況に合わせた時点修正

- 別表7・8 土砂災害警戒区域及び土砂災害特別警戒区域総括表
 - ・指定状況に合わせた時点修正 ( 資料1 P.154～155)

- 本県における主な台風被害 ( 資料1 P.229)
 - ・令和4年9月台風第14号の被害状況を追加